



しのめYMCAこども園 園だより

2022年度 12月号

発行者こども園園長 堀江和広

聖句「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

12月聖句 さあ、ベツレヘムへ行こう。 ルカによる福音書 10章 25～37節

11月に入り、どの学年もクリスマスを迎える準備に入っています。教室を回ってみると、オーナメント作りをしている園児の姿を多く目にします。完成したオーナメントは、教室の窓際に張られた紐に止められ、綺麗に飾られています。

また年長さんが役を担い「イエス様の誕生」を演じるページェントでは、それぞれ二つのグループに別れ配役が決まり、これから本格的な練習が始まります。

クリスマスを迎える準備はたくさんあります。その準備は目に見える準備と、目に見えない準備があると思います。園内の装飾やオーナメント作りは、目に見える準備のひとつで、装飾やオーナメントにはこども達の願いや夢が込められ作られています。

目に見えない準備とは「イエス様の誕生を祝い喜び、迎え入れる心の準備」であると思います。「迎え入れる心」は、クリスマスを待つ「アドヴェント礼拝」を通じて、準備がなされていきます。

初めてお話を聞く園児達にとっては、救い主としてお生まれになったイエス様の誕生が、クリスマスであることが、うまく結びつかないかもしれません。然しその不思議さと意味が、アドヴェント礼拝や日常保育を通じて、段々と結びついていきます。

年少・年中と過ごし、成長した年長さんは「迎え入れる心の準備」がしっかりと整い、いよいよメッセンジャーとして様々な役を担います。イエス様の誕生をそれぞれの役を担いながら、私達にその不思議さと喜びを伝えてくれます。一人ひとりのメッセージをしっかりと受け止め、誕生の喜びを共に祝いたいと願っています。

どの役もすべて大切な役であり、誰一人欠けてもこのページェントは成り立ちません。

ひとつの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、ひとつの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。(コリントの信徒の手紙 12章 26節 ひとつの体、多くの肢体)

年長さんが演じるページェントのメッセージをしっかりと受け止めたいと願っています。

園長 堀江和広

